

研究課題名	末梢血造血幹細胞由来免疫療法による抗癌治療の開発研究
研究期間	実施許可日 ～ 2030年 3月 31日
研究の対象	2021年8月～2027年12月の間に広島大学病院消化器・移植外科で「肝細胞癌に対する肝切除後の再発予防を目的とした末梢血CD34+幹細胞由来分化ナチュラルキラー（NK）細胞移入療法」の治療を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：末梢血幹細胞由来細胞の抗腫瘍活性を明らかにすることです 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータ、治療のために採取した（ご参加いただいた jRCTb060200020（承認番号）「末梢血造血幹細胞由来免疫療法による抗癌治療の開発研究」にて提供いただいた）末梢血幹細胞の残余分を使用して、広島大学病院、岡山大学病院、呉医療センターにて共同で解析を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、血液型、HLA、原疾患、治療歴 試料：末梢血幹細胞
外部への試料・情報の提供	岡山大学病院、呉医療センターへの情報提供は、パスワード設定したエクセルデータをメール送信によって行います。 また試料も岡山大学病院、呉医療センターへ郵送します。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	試料・情報を使用・提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工します。個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科消化器・移植外科 教授 大段秀樹 研究機関の長 広島大学理事 田中純子 研究代表者 広島大学大学院医系科学研究科消化器・移植外科 教授 大段秀樹 共同研究機関 岡山大学学術研究院医歯薬学域腫瘍微小環境学 准教授 團迫浩方 呉医療センター免疫応用科学研究室 室長 尾上隆司
その他	—
研究への利用を	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方も

<p>辞退する場合の 連絡先・お問合せ 先</p>	<p>しくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としま せんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による 不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が 論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料 に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。 なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれませ ん。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせく ださい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究 の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲 覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 未来医療センター 助教 担当者：大平真裕 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5222</p>
-----------------------------------	--